

Let's とみきょう

第36号

「地域のつながりを大切に！」

富岡自治連合会 会長 須田 静男

富岡自治連合会は、皆さんの一番身近な地域のつながりとして、富岡地区の18自治会で組織されています。

所沢市や富岡地域づくり協議会の活動をはじめ、防災訓練、環境美化、集団資源回収、もったいない市、防犯パトロール、登下校時の児童の見守り、夏祭、スポーツ大会、文化祭など、地域住民の安心・安全を守る活動や地域のつながりをつくる様々な活動を支える役割を担っています。

地域の主人公は皆さんです。そして、同じ地域の人々が、仲良く助け合って暮らしていこうとする考え方は、昔も今も変わりません。

『いざ』というときには、お隣さんやご近所の人たちが、一番頼りになるものです。

住民同士のふれあいや交流の場をもっと魅力的なものにして、一人でも多くの住民が自治会に加入したくなるような取り組みを進めてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



前列右から3人目が須田静男会長

いいね！富岡④ 「花は人の暮らしを豊かにする！」 当麻園芸

やわらかな春風が心地よい4月下旬、50年以上続く『当麻園芸』(北中3-98-2)を訪問しました。鉢植えの花から野菜苗、観葉植物から多肉植物まで品揃えは多彩です。花の品種ごとに、水やりや日当たり、開花時期などを説明したラベルの掲示があるため、初めての品種でも花の特色を理解して購入することができます。

敷地は広く、立ち並ぶビニールハウス内では、花苗や野菜苗、多肉植物などが自家栽培されていました。生産者直売だから品質は良く、価格も手頃なものが販売されているようでした。

二代目代表の当麻亮一さんは「土づくりから堆肥や肥料の配合、種まきや鉢上げ、接ぎ木などの作業の精度にこだわり、日々植物一つ一つと向き合い生産しています」と話していました。

花には人を癒してくれる力があります。皆様もぜひお立ち寄りください。



当麻亮一代表



※ ここでは、誰かに話したくなるような地元の話題や誇れる人物、事業所をシリーズで紹介しています。

「早春の富岡をみんなで歩く！」

富岡地区ウォークラリー大会

3月14日(土)、澄んだ空気が気持ちいい朝、交流と体力づくり、地域の魅力再発見を目的に第12回富岡地区ウォークラリー大会が開催されました。

スタート・ゴールは富岡まちづくりセンターの駐車場。約11kmの健脚コースと約7kmのファミリーコースに合わせて185名が参加しました。コース途中には椿などの花が咲き、きれいな富士山も見えました。参加者は、自分のペースで歩きながら早春の景色を楽しんでいました。

ゴールの後は、とん汁とお汁粉のサービスがあり、抽選で景品も当たります。

完歩するには2～3時間かかりますが、みんなで歩くことにより、地域のつながりを感じられる時間でもありました。

景品などをご提供いただきました企業及び団体の皆様、大会の運営に携わっていただいたボランティアスタッフの皆様、ご協力誠にありがとうございました。



準備体操の様子



スタート



フラワーヒル通り手前



十四軒通り手前



十四軒通り右折



下富通り右折



食の駅付近



神米金交差点



富士山を背景に①



富士山を背景に②



砂川堀手前付近から



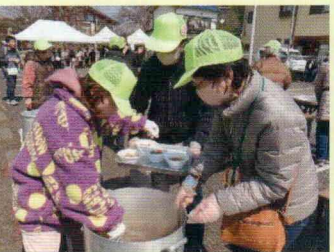
富士山を背景に③



ゴール



トコロロンとパチリ



あったかいとん汁



疲れをいやすお汁粉



今回みかけた花

ご協力をいただきました企業及び団体

(順不同、敬称略)

- サイキ食品株式会社
- カムスポーツ所沢店
- 有限会社たつみそば
- 深井醤油株式会社
- 当麻園芸
- 株式会社第一印刷
- 多聞院
- 西武アグリ株式会社

- いるま野農業協同組合富岡支店
- 苺のマルシェ所沢北田農園
- 株式会社島村漬物
- ファームドゥ食の駅所沢店
- 所沢温泉湯楽の里
- シチズン時計株式会社
- パナソニックホームズ埼玉西株式会社
- 大和ハウス工業株式会社まちづくり統括部

「世代を超えて昔ながらの遊びで交流！」

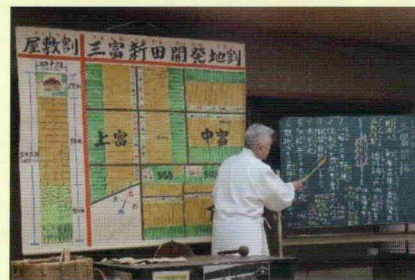
富岡三世代まつり

2月15日（日）、第26回富岡三世代まつりが富岡まちづくりセンターで開催されました。

竹馬やこま回しなどの昔の遊びを中心に、モルックやポッチャなどのゲームも加わり、子どもと大人が一緒になって遊び、交流するイベントを楽しみました。

今回は、特別企画として多聞院 住職 柳澤 弘仁氏による江戸時代の元禄期に開拓された『三富新田開発』の講話もあり、地域の歴史についても学ぶことができました。

ポップコーンや綿あめ、蒸しパンの無料配布もあり、約200名の来訪者で賑わいました。



竹馬



ポップコーン・綿あめ



蒸しパン



紙しばい



ビーズ



折り紙たこ



折り紙



割りばし鉄砲



けん玉



こま回し



輪投げ



ちえのわ



ターゲットポッチャ



ポッチャ



モルック



ストラックアウト

「上岩岡自治会が昨年に続き優勝！」

富岡地区インディアカ大会

3月1日（日）、自治会対抗の富岡地区インディアカ大会が富岡地区体育館で開催されました。

4自治会5チームが参加し、総当たり戦10試合が行われ、4戦全勝の上岩岡自治会Bが優勝し、中富自治会が準優勝でした。

優勝した上岩岡自治会Bの代表者は、「上岩岡自治会として2連覇することができました。気持ち良い汗をかくことができたかったです」と話していました。

優勝「上岩岡自治会」



対戦成績

区 分	上岩岡 A	上岩岡 B	神 米 金	中 富	十 四 軒
上岩岡 A		×	○	×	×
上岩岡 B	○		○	○	○
神 米 金	×	×		○	×
中 富	○	×	×		○
十 四 軒	○	×	○	×	



準優勝：中富自治会



「優良公民館として大臣表彰を受賞！」

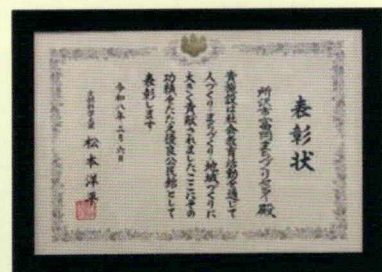
富岡まちづくりセンター

富岡まちづくりセンターが、文部科学大臣から令和 7 年度優良公民館表彰を受賞しました。2月6日（金）に文部科学省の講堂で開催された表彰式には、粕谷紀夫センター長が出席し、表彰を受けました。

今回の受賞は、これまで進めてきた人づくりや地域づくりの事業に加え、新しく始めた『富岡シニアスマホ学園』事業が高く評価されたものと思われます。

この事業は、スマホを上手く使えない高齢者を対象に、地域の学生ボランティアがマンツーマンで個別の相談に対応し、お悩みを解決するというものです。

地域の高齢者と若者を結びつけ、課題を解決するというアイデアが、とてもすばらしく優れています。センターを利用する地元住民としても誇らしく思いました。



「家庭ごみの削減に取り組みましょう！」

富岡地区環境講座

2月5日（木）、富岡まちづくりセンターにて、富岡地区環境推進協議会が主催する富岡地区環境講座が開催されました。テーマは「ごみの減量とリサイクル」。講師は、所沢市資源循環推進課の職員にお願いしました。

ごみを減らすには、資源の効率的な利用を目指す3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取り組みが重要であり、新聞紙やびん、かんなどを資源として再利用する取り組みを積極的に進める必要があります。

ごみの分別の徹底など、一人ひとりがごみ削減の意識を高め、行動することが、ごみ減量の鍵になることを学びました。



3Rとは、

- ① リデュース(Reduce):ごみの発生自体を減らす
 - ・食材は必要な分だけ購入し、食品ロスを減らす
 - ・マイバックやマイボトルを持参して使い捨て製品を減らす
- ② リユース(Reuse):物を繰り返し使う
 - ・家庭に眠っている物を持ち寄り再利用する※1
 - ・できるだけ修理して長く使う
- ③ リサイクル(Recycle):分別を徹底して、資源として再利用する

※1
衣類や食器の
リユースイベント
「もったいない市」
は春・秋開催です。

資源ごみは6種類

- ① 新聞・雑誌・雑がみ・段ボール
- ② 容器包装プラスチック
- ③ ペットボトル
- ④ びん・かん・スプレー缶
- ⑤ 小型家電製品
- ⑥ 古着・古布

自治会が主催する集団資源回収にご協力ください。集団資源回収は、自治会活動の貴重な財源になっています。

編集 後記

5月の連休が終わると暑い日が増えてきます。

気象庁は、近年の厳しい暑さを踏まえ、新たに酷暑日という予報用語を追加しました。

整理すると、一日の最高気温が25度以上を夏日、30度以上を真夏日、35度以上を猛暑日、そして40度以上が酷暑日となりました。

今年も危険な暑さが近づいています。熱中症対策が重要です。



編集発行

富岡地域づくり協議会 広報委員会

連絡先

富岡まちづくりセンター

所沢市北岩岡117-1

TEL 04-2942-3110

E-mail b9423110@city.tokorozawa.lg.jp

http://www.town-tomioka.click/

※過去の広報紙はこちらからご覧いただけます。